

2025年2月5日

各位

株式会社北洋銀行

Green Carbon 株式会社様と連携した 酪農由来の J-クレジット創出について

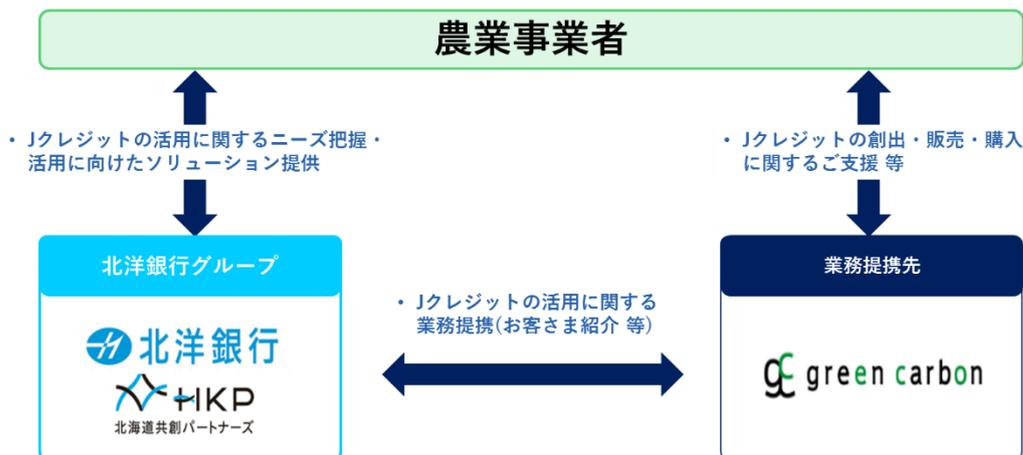
北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)は、子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)を通じて、Green Carbon 株式会社様(東京都港区、代表取締役: 大北 潤様、以下「Green Carbon」)と連携し、酪農由来の J-クレジット創出に向けた取り組みを支援しました。

当行では、2023年11月から Green Carbon と連携し、農業分野における J-クレジットの創出を支援しています。本件では、新たに酪農・畜産業から発生する家畜排せつ物の管理方法を変更することにより、メタンガス等の温室効果ガス排出量を抑制し、地球温暖化対策に取り組むことを目的としています。

今後も、北海道に根ざした地域金融機関グループとして、道内企業の脱炭素経営支援を通じ、お客さまの企業価値向上および北海道全体のカーボンニュートラル達成、地域経済活性化に貢献してまいります。

記

【本連携によるスキーム図】



【本連携を活用した J-クレジットについて】

方法論	創出量
家畜排せつ物管理方法の変更 (AG-002)	1,500t-CO2(予定)
水稻栽培における中干し期間の延長 (AG-005)	355t-CO2(予定)

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。